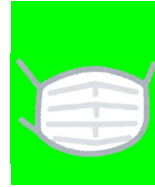


江戸取図書館便り 6月3号



—利用案内—



必須

【選書】 学校図書館は、学校方針に基づき、必要な本・読んでほしい本を選書担当委員で選書します。

【リクエスト】「この作家の本はないですか？ この本はありませんか？」ぜひ、声を聞かせてください。できるだけ、選書に反映してゆきます。マンガやライトノベル等は、リクエストに応えることができません。

【予約】【検索】【館内 PC】・・・しばらくお待ちください。

【返却・延滞】 返却日までに返却できない場合は、**遅延日数が貸出停止日数になります。**6月17日(水)貸出⇒7月1日(水)期日⇒7月2日(木)に返却すると、延滞1日⇒ペナルティー1日貸出停止⇒7月3日(金)以降貸出再開です。***期日厳守！**

げし 「夏至」・初候(6月21日)乃東枯(ないとうかるる)

*乃東→夏枯草(なつかれくさ・かこそう)のこと→「ウツボグサ(カコソウ) しそ科ウツボグサ属。花穂は夏に黒く枯れ漢名夏枯草」この記述は、『原色牧野日本植物図鑑』1巻63ページ参照。牧野富太郎著。「科学道100冊」では、「日本植物学の父と呼ばれる牧野富太郎(1862年生)が1216種の草花を精密に描き、分類し、つくりあげた図鑑。1940年初版発行」と紹介。→まさしく偉業です。カメラが普及しない80年前の発行です。

***夏至(日照時間が一番長い日)⇔*冬至(短い日12月21日)**・次候(6月26日)菖蒲華(しょうぶはなさく)・末候(7月1日)半夏生(はんげしょうず)⇒「夏至」は、7月6日「小暑」まで続く。

*「夏枯草(かこそう)とは、(夏至のあとで枯れるからいう)ウツボグサの異称。また、その穂の漢薬名。利尿剤とする」(広辞苑 第七版)・「半夏生(はんげしょう)とも読みます。(司書)

☆『講談社学術文庫』と『ちくまプリマー新書』



*写真は、新設した文庫ラックです。右の本が、『原色牧野日本植物図鑑』です。

『講談社学術文庫』は、社会科の先生のご提案で選書始めました。

『ちくまプリマー新書』は、図書館で中学生が調べ学習しやすい入門書として選書始めました。どちらも引続き必要な本や新刊は多くを選書してゆきます。

『講談社学術文庫』は、多岐にわたります。**図書分類**ごとに一例ご紹介します。

- <0 総記>『本を読む本』アドラー・ドレーン共著
- <1 哲学>『霊山と日本人』宮家準著 *<1><2>類は、かなり充実！
- <2 歴史>日本の歴史シリーズ1~25巻 第1巻『日本とは何か』網野善彦著
- <3 社会科学>『スモール イズ ビューティフル』シューマッハー著
- <4 自然科学>『日本人の起源』中橋孝博著
- <5 技術・工学>『すし物語』宮尾しげを著
- <6 産業>現在蔵書無⇒選書します
- <7 芸術・美術>『モーツァルトの手紙』吉田秀和編訳
- <8 言語>『論文の書き方』澤田昭夫著
- <9 文学>『古今和歌集全講釈 上中下』片桐洋一著 等、ご紹介します。